

第827回「医療」編集会議議事録

◎日時：2020年9月11日 14：30-15：20

◎場所：Webexによる開催

◎出席：樺山編集委員長，榎本副編集委員長，
千歳，羽賀，日ノ下，國仲，守尾，岡田，
關本，玉木，徳田，角田，谷地 各委員
(敬称略 アルファベット順)
第一資料印刷：石田
事務局・編集室：小川，菊地，平石

◎審議事項

- 1 第826回の編集会議議事録を確認し，承認した。
- 2 「医療」第74巻11/12号の仮綴誌の内容を確認し，著者に確認すべき意見が挙げられ，一部訂正を行った。
- 3 「第75巻1号までの目次に入っていない論文」について，9月9日現在の原稿収集状況の報告があった。原稿の保有数は77編（総説0編，特集0編，論説0編，原著0編，シンポ57編，図説シリーズ0編，報告0編，意見0編，セミナー0編，未分類20編）である。
- 4 第74巻11/12号掲載「今月の用語」を「医師偏在」とし，当該論文著者に執筆を依頼することとなった。
- 5 「2020年9月9日までに受付をした論文」（総説0編，原著0編，シンポ58編，図説シリーズ3編，報告0編，特集0編，未分類22編）について審議を行い，別紙のとおり14編を受理，2編を取り下げとすることを確認した。また，投稿中の原稿2編(シンポジウム報告)について，査読者による審査意見（掲載不適），原稿およびそれに対する複数の委員による意見を確認・検討した。検討の結果，査読者の意見に委員会からの意見を追加し，著者に修正と再投稿を依頼することとした。
- 6 第75巻1号の目次案を確認，承認した。
- 7 投稿規定の論文カテゴリのうち，投稿実績がない等原稿投稿の現状にそぐわないカテゴリについて検討・見直しを行った。今後，委員の意見をまとめ，委員会としての改定案として理事会へ提案予定とした。
- 8 次回以降の編集会議について，2020年11月13日，2020年12月11日の開催が予定された。10月の会議は，第74巻11号と12号を合併号として発行予定とすることが前回の会議にて決定したことを受け，休会とすることを確認した。

次号予定目次

第75巻第1・2号目次

■ 解 説			
慢性便秘の薬物治療	山 田 英 司	ほか
■ 総 説			
妊婦・授乳婦に対するMRIおよびCT時の造影剤投与			
ー小倉医療センターの取り組みー	元 島 成 信	ほか
■ 原 著			
地域在住中高年女性に対する骨盤底筋トレーニング指導の			
女性下部尿路症状への効果	森 明 子	ほか
学校と精神科医療機関の情報共有とそれに影響する因子の検討	大 島 紀 人	ほか
■ 総合医学会報告			
シンポジウム1：脳卒中・循環器病対策基本法成立で何が変わるのか	座長 岡 田 靖	
脳卒中・循環器病対策基本法で何が変わるのか？			
ー脳卒中診療の立場からー	中 山 博 文	
脳卒中・循環器病対策基本法成立で何が変わるのか？			
ー循環器疾患治療の立場からー	赤 尾 昌 治	
患者をつなぐ			
ー脳卒中診療に携わる看護師の立場から考えるー	星 野 瑠 璃	ほか
脳卒中後遺症患者の社会参加の実現に向けて	伊 藤 圭 太	
シンポジウム2：地域の在宅医療を支える国立病院の役割			
ートランジショナル・ケアを中心にー	座長 三 浦 久 幸	ほか
看護師を中心としたトランジショナル・ケアの活動	小 原 淳 子	ほか
急性期病院における多職種チームによる在宅医療支援	木 下 貴 裕	ほか
在宅医療を支えるリハビリテーションの役割	蕨 野 博 明	
シンポジウム3：現場の実例から学ぶ感染症対策	座長 谷 口 清 州	ほか
アウトブレイクを契機に再検討したインフルエンザ院内発生時の初動対応	鈴 木 由 美	ほか
■ 報 告			
A病棟に入院した高齢慢性心不全患者の			
自己管理に対する理解度の評価	浅 野 貴 之	ほか
処方カレンダーシステムの導入が与薬関連インシデントに与える影響	中 山 洋 輔	ほか
■ 図 説			
「感染症」シリーズ No. 1			
新型コロナウイルス感染症	片 山 充 哉	
「感染症」シリーズ No. 2			
インフルエンザ	尾 田 正 仁	
■ 会 報			
編集余滴，編集会議議事録		